日本養護教諭教育学会　「第24回学術集会」Ｑ＆Ａ

このページは、日本養護教諭教育学会「第24回学術集会」についてのＱ＆Ａです。分かっているようで、実は人には聞きにくい学術集会に関する質問を解説しています。学術集会を知り、積極的にご参加ください。

Ｑ：プレコングレスって何ですか？　誰でも参加できますか？

Ａ：　プレコングレスとは、コングレス（大会・会議等）の前という意味です。本学会では、2007年から学術集会開始前の午前中に開催しています。実行委員会の企画とは別に、理事会が中心となって運営しています。参加者がそれぞれの立場（現職養護教諭、行政、養成機関、学生他）で協議し、意見交換したり学びを深めたりすることができます。

今年度のテーマは『「養護教諭の実践基準」専門性を活かす実践について検討する』です。

事前申し込みの必要はなく、会員も会員外の方も、どなたでも参加できます。いろい

Ｑ：学術集会は初めて・・・楽しむためのマナーやルールはありますか？

Ａ：　今回の学術集会では、講演、パネルディスカッション、演題発表など様々なプログラムを用意しています。

講演は、メインテーマである「子どもの未来を拓く養護教諭の力」に関連した内容です。パネルディスカッションでは、疑問に思ったことやご自身の考えなどを積極的に発言したり、パネラーと討議したりすることができます。演題発表は、事前にエントリーされた内容を養護教諭の専門にかかわる領域（例えば、養護実践、健康管理、保健教育、組織活動など）で編成してあり、座長が一題15分（報告と質疑応答）で進行します。興味のある領域や演題を自由に選んで参加することができます。

＊　会場の出入りは自由ですが、発表中はご遠慮ください。

＊　資料は、抄録集に収められています。講演、パネルディスカッション、発表で使用されるパワーポイントなどの投影資料については、著作権や肖像権などの関係がありますので、撮影及び録音・録画はご遠慮ください。

＊　ポスター発表のポスターについては、発表者の許可なく撮影することはご遠慮ください。

＊　プログラムの最中は、携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモード に設定し、周りの方のご迷惑とならないよう、ご配慮ください。

Ｑ：全国のいろいろな人と交流したいのですが、チャンスはありますか？

Ａ：　プレコングレス、ワークショップ、ランチョンセミナーなど、様々な方と意見交換する機会があります。この機会に全国の人と交流し、お友達を増やしてはいかがでしょうか。

また、一日目の夕方には懇親会も予定しています。懇親会では、発表者や講演者と自由に話すことができます。おいしいものを食べながら、楽しく交流を深めましょう。

Ｑ：セミナーにも参加したいのですが・・どんなことをしますか？

Ａ：　今回の学術集会では、３つのセミナーを用意しています。

セミナー①は「いのちの問題をめぐって、訴訟問題にどう向き合うか」、セミナー②は「こころの問題が起きた時、子どもをどう守るか」、セミナー③は「養護教諭の日常から生じた課題に研究的にどう取り組むか」の予定です。

セミナーは参加者同士や講師の先生と話し合いながら作っていくのも魅力の一つです。日常の疑問や実践について話し合うことで新しい何かが見つかるかもしれません。ぜひ、積極的に参加してみてください。

Ｑ：私の実践も発表できますか？

Ａ：　日本養護教諭教育学会の学術集会では、毎年、演題の募集を行っています。ご自身の実践を研究としてまとめて発表し、たくさんの方からご意見をいただくことで、新たな視点が得られることでしょう。発表することで、同じ分野を学ぶたくさんの仲間とつながりあることを願っています。

発表を申し込む際には、次のことに注意してください。

① 発表内容は、未発表の研究に限ります。

② 発表者および共同研究者は、すべて日本養護教諭教育学会の会員に限ります。（入会手続きは、日本養護教諭教育学会ホームページからできます。）

なお、本学会では、研究初心者の本学会学術集会での発表を支援するため、研究指導者の得られない会員に、必要に応じて学会発表抄録の書き方についてのアドバイザーを紹介しています。詳細は、当学会ホームページ「学会発表の抄録の書き方、学会誌への投稿論文の書き方教えます。」をご覧ください。

2016 年の秋、第 24 回学術集会が養護教諭教育（養護教諭の資質や力量の形成及び向上に寄与する活動）にとって、実り多き 2 日間となりますよう、心より願っております。